

平成 24 年度（2012 年度）

公益財団法人蘭島文化振興財団

事業計画

1. 事業運営の基本方針

2012 年（平成 24 年）4 月 1 日をもって、財団法人蘭島文化振興財団は公益財団法人へと移行し、地域文化の振興を目指した諸事業を行うとともに、地域文化に関する教育普及活動の推進を図り、もって呉市民の文化振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする次の事業を行います。

2. 定款に定める事業

- (1) 蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業
- (2) 昆虫の家における自然環境保全啓発事業
- (3) 松濤園における芸術文化振興事業
- (4) 白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 事業の詳細

公益目的事業 1 「蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

【企画展】

蘭島閣美術館	「備後海廊の美術」、「平和への祈り」、「船田玉樹」、「創立 100 年 光風会の作家たち」、「花々の魅力」ほか
--------	---

蘭島閣美術館 別館	「南薫造 海へのまなざし」、「夏休み子供企画 浮世絵に学ぶ日本の文様」、「堅山南風 草木を描く」、「寺内萬治郎の歩み」ほか
三之瀬御本陣 芸術文化館	「須田国太郎と小林和作」、「森清治郎」、「海をえがく」、「北田和広と巖島」、「現代陶芸」ほか

【特別展】

蘭島閣美術館	<p>春季特別展</p> <p>「写実の息吹 野田弘志と野呂山芸術村の作家たち」</p> <p>現在の写実絵画の画壇を代表する洋画家、野田弘志。福山市で少年期を過ごし、平成7年から10年間、広島市立大学で油彩画の教鞭を取るなど、広島とも深い関わりを持っています。当館収蔵の作品に加え、国内各所より代表作を一堂に集め、写実絵画の隆盛を築いた作家の、写実への眼差しをたどる展覧会を開催します。</p>
三之瀬御本陣 芸術文化館	<p>秋季特別展</p> <p>「林武 前衛なるカラー」</p> <p>強烈な色彩と大胆な画面構成を追い求めた画家、林武。戦前は独立美術協会の一員として画壇の前衛を牽引し、戦後は東京芸大教授まで務め、文化勲章も受賞するなど、我が国の近現代油彩画壇を代表する巨匠の一人です。本展では、当館所蔵の膨大な素描群と油彩画を中心として、国内各所の代表も含めた本格的な回顧展として開催します。</p>

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催します。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、美術教育の普及に努めると共に、児童・生徒の芸術文化活動の動機付けを支援します。

【ギャラリーコンサート】

<p>蘭島閣美術館</p>	<p>美術と音楽の調和によってもたらされる特別な環境と時間を享受してもらうことを目的に、ギャラリーを活用したクラシックの室内楽コンサートを毎月1回開催します。</p> <p>4月21日 ハーモニカ：崎元 讓 ピアノ：菅田 富士江</p> <p>5月19日 ヴァイオリン：ジェニファー・ギルバート ピアノ：津田 裕也</p> <p>6月16日 ヴァイオリン：中村 静香 ピアノ：小山京子</p> <p>7月21日 ヴァイオリン：川久保 賜紀 チェロ：遠藤真理</p> <p>8月18日 ヴァイオリン：大谷 康子 チェロ：横坂 源 ピアノ：藤井 一興</p> <p>9月15日 フルート：大和田 葉子 ピアノ：調整中</p> <p>10月20日 ピアノ：菊池 洋子</p> <p>11月17日 ホルン：福川 伸陽 ピアノ：調整中</p> <p>12月15日 ピアノ：小山 実稚恵</p> <p>平成25年</p> <p>1月19日 オーボエ：宮村 和宏 ピアノ：河野 有香</p> <p>2月16日 ヴァイオリン：堀米 ゆずこ ピアノ：調整中</p> <p>3月16日 アコーディオン：御喜 美江</p>
<p>(臨時) 下蒲刈農村環境 改善センター</p>	<p>ギャラリーコンサートに関連し、より多くの市民が音楽会に親しめるよう臨時的に他館の会場を使用して次のコンサートも開催します。</p> <p>第28回ふれあいコンサート 「N響メンバーによる春の瀬戸内金管五重奏 in 下蒲刈」</p> <p>4月22日 トランペット：井川 明彦 トランペット：栃本 浩規 ホルン：今井 仁志 トロンボーン：吉川 武典 テューバ：池田 幸広</p>

(3) 収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てます。

公益目的事業2 「昆虫の家における自然環境保全啓発事業」

(1) 展覧会事業

地域の自然環境保全や生物保護に資するため、昆虫標本、生き物をモチーフとした美術品等の鑑賞機会を提供します。

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

「ふれあい海岸教室」及び「ふれあい昆虫教室」他
市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催します。特に、下蒲刈島の豊かな自然に触れ、身近な生物である昆虫あるいは貝や海藻の観察や採集を通して、生命の尊さや自然環境の重要性について学び、豊かな感性を養います。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、環境教育の普及に努めると共に、児童・生徒の環境保全活動の動機付けを支援します。

公益目的事業3 「松濤園における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

松濤園	「通信使との交流」、「珠玉の名品選」、「寄港地」、「船旅」、「行列」、「おもてなし」、「文化交流」、「動物」、「色んなかたち」、「古伊万里通史」、「吉祥、茶道具」、「花」ほか
-----	---

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催します。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、歴史教育の普及に努めると共に、児童・生徒の地域史学習の動機付けを支援します。

【地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業】

「朝鮮通信使再現行列」（平成 24 年 10 月 21 日）ほか
地域の歴史の掘りおこしと日韓友好の一助を目的に、江戸時代の善隣友好使節団「朝鮮通信使」行列の再現を行います。行列の参加者は広く地域住民に求め、地域振興の一環として実施します。

「秋のお茶会」（11 月中旬）と「春の梅見茶会」（2 月中旬）ほか
松濤園の日本建築と瀬戸内の自然を借景に取り込んだ日本庭園を活用した茶会を催します。入園者が季節の移ろいと風光明媚な環境を享受できる空間を提供し、地域文化の一層の理解を図ると共に滞在時間の延長と満足度の向上を促します。

（3）収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、地域の歴史とそれに関する美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てます。

公益目的事業 4 「白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業」

（1）展覧会事業

広く芸術文化（主に体験型の日本文化）の振興に資するため、美術品や建築等の展示を行うと共に、地域に根付く日本文化の体験機会を提供します。

（2）教育普及事業

【講演会・教室等】

市民が気軽に学習でき、体験活動に参加できる各種講演会や講座を開催します。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、体験学習の普及に努めると共に、児童・生徒の芸術文化活動の動機付けを支援します。